

滋賀大学教育学部150周年 滋賀大学教育学部附属小学校150周年

ご寄附のお願い

150th

いまを生きる。さらなる未来の創造を共に。



滋賀大学長 ご挨拶

滋賀大学教育学部および附属小学校は2025年に設立150周年を迎えますが、その長い歴史は明治維新以来の日本の近代化の歩みと軌を一にするものです。近代国家の基本的な理念の一つは法の下での平等ですが、平等を実質化するための基礎は明治初期の公教育の制度によって確立されました。そして150年の間、日本の近代化はさまざまな紆余曲折を経て進んで来ましたが、本学教育学部および附属小学校の歩みも諸先輩方の献身的努力によって支えられてきたものでした。ここに深く敬意を表したいと思います。

公教育は現在では空気のように当たり前のものとなっていますが、この150周年の機会にあらためてその意義を再確認することが重要と思います。一方で、世界は激動の時代を迎えており、これからの社会に生きる子供たちが身に着けるべき内容も変化していくものと思われます。150周年を未来を考える機会にもしたいと考えています。



竹村 彰通

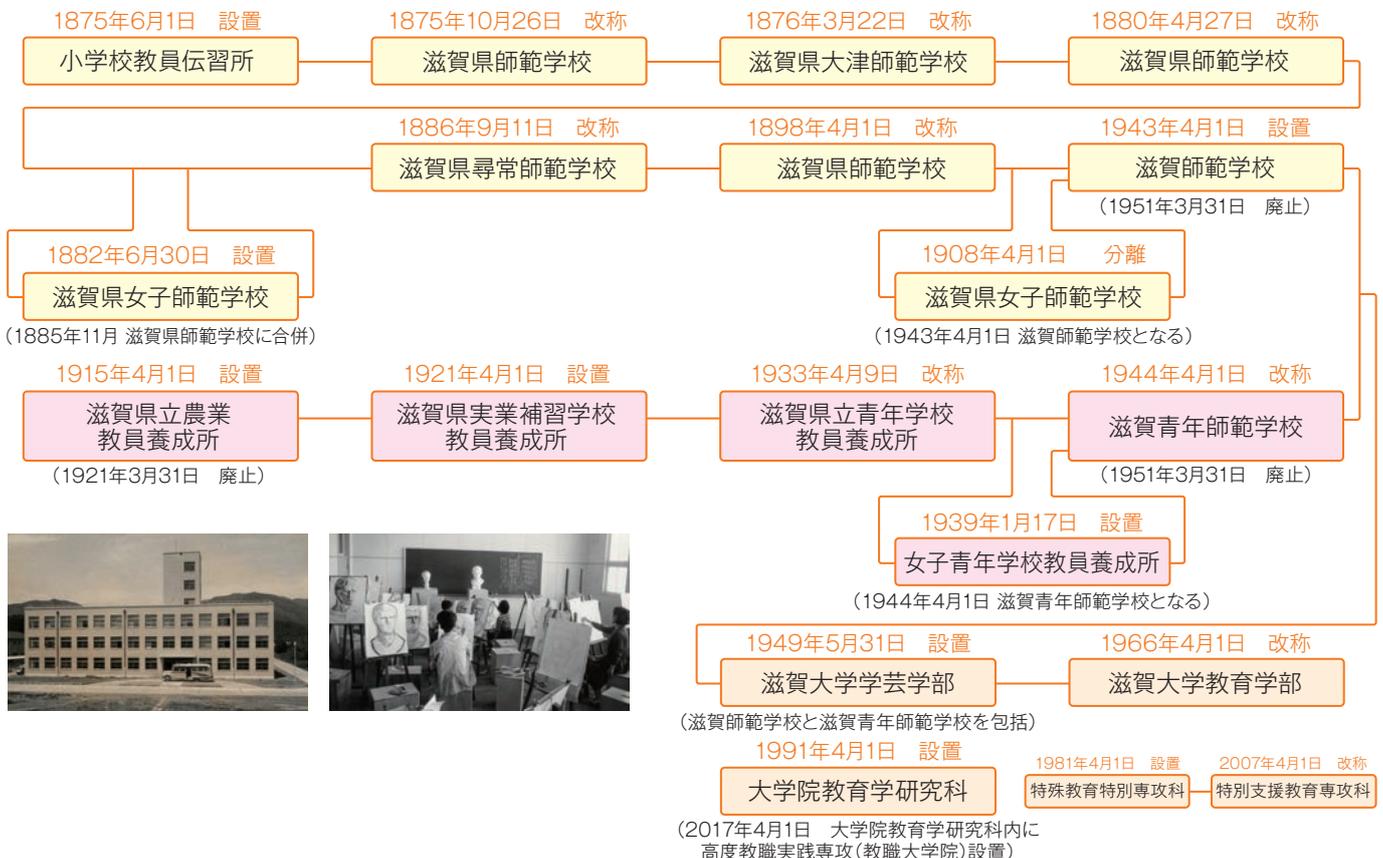
教育学部と附属小学校の創立150周年について

1875年、滋賀県に小学校教員伝習所が設立しました。それが教育学部と附属学校園(小学校)の歴史の始まりです。2025年には創立から150周年を迎えます。これを良い契機とし、卒業生と大学・附属学校園の繋がりを深めていきたいと願っております。

教育学部及び附属小学校では150周年記念事業を予定しており、最新の教育課題にこたえることができるよう、最新の教育設備を整える等、現在計画を立てているところです。

皆様には教育学部ならびに附属学校園にご支援いただければ幸いです。教育学部へのご寄附は「教育学部基金」まで、附属学校園へのご寄附は「附属学校園いまを生きる基金」までお願いします。

教育学部の沿革



附属小学校はこちら

<https://www.edu.shiga-u.ac.jp/fs/students-guardians/fushokko/history/chronology/>



教育学部 学部長 ご挨拶

滋賀大学教育学部は、滋賀県をはじめ各地に優秀な教員を送り出し、地域社会の発展に貢献してきました。

令和の学校教育では、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びの実現が求められています。教師には、確かな教育実践力に加え、教育DXやGIGAスクール構想に対応できるデータサイエンス・AI、情報技術に関する知識とその指導力も求められております。一方で、様々な教育の現代的課題に対する知識と対応力も必要です。

創立150周年を迎えるにあたり、改めて、日本の未来を担う子供たちが、激動の社会で、子供時代を十分に生き、未来を切り拓いていく力を培えるよう、子供の伴走者として学び続ける教員の養成を目指してまいります。

滋賀大学教育学部には、これまでも様々な皆様からの有形無形の力強いご支援を賜ってまいりました。これまでのご支援に対し感謝いたしますとともに、教育学部の新たな挑戦に向けた基盤を築く事業に対し、「教育学部基金」への特段のご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。



久保 加織

教育学部同窓会 会長 ご挨拶

令和7年に滋賀大学教育学部が150周年を迎えられます。同窓会員の皆様とともに母校の150周年を心よりお祝いを申し上げます。150周年記念を契機に、150周年の記念事業並びに、学生への修学支援や活動支援、教育環境整備、研究の高度化、地域貢献活動等の充実に資するため「教育学部基金」と、「附属学校園いまを生きる基金」を設立されており、広くご支援を募っております。同窓会におきまして、母校の充実・発展は大きな願いであり、例年、環境整備、教育活動、学生の修学援助等の母校支援に努めています。特に、今般は150周年記念のお祝いとして特別の支援を考えているところです。

同窓会員の皆様、150周年記念基金の趣旨にご理解をいただき、ご篤志をお寄せくださるようお願いいたします。



小田柿 幸男

教育学部150周年記念事業

- 名誉教授を招聘した座談会 2024年11月9日(土)
- 滋賀大学教育学部・滋賀県教育委員会地域教育連携推進会議インクルーシブ教育専門委員会事業
インクルーシブ教育フォーラム 2024年12月21日(土)
- 地域教員養成プログラムシンポジウム ～滋賀県の教員養成に興味のある方対象(予定)～ 2024年12月26日(木)
- 附属音楽教育支援センター(おとさぼ)事業
おとさぼファミリーコンサート 2025年2月1日(土)
ギャラリーおとさぼ やまなみ工房常設展 常設
- 滋賀大学教育学部150周年史記発刊 2025年11月(予定)
- 教育学部創立150周年記念式典 2025年11月8日(土)

他、上記以外にも、2025年度版の「地域教員養成プログラムシンポジウム」「おとさぼファミリーコンサート」の開催を予定しています。

教育学部基金の概要

「教育学部基金」へは、教育学部の卒業生や保護者、大学関係者、附属学校園の関係者、広く一般の方からのご寄附をいただいております。この基金は、その全額を教育学部(附属学校園も含む)の学生の学修支援、教育環境整備、地域貢献、共同研究の促進、研究の高度化に加えて、150周年記念事業の実施のために活用いたします。今後ともご支援のほどよろしく申し上げます。

教育学部基金ホームページ

<https://www.edu.shiga-u.ac.jp/150thanniversary>



附属小学校 校長 ご挨拶

平素より滋賀大学教育学部附属小学校の教育活動にご支援ご協力頂きありがとうございます。

附属小学校は、明治8年(1875年)の滋賀県小学教員伝習所附属小学校の設置を出発点として、来年150周年を迎えます。その間、多くの素晴らしい卒業生を輩出し、社会や地域の発展に貢献してまいりました。この長い歴史と伝統は、歴代の校長先生をはじめ諸先生方、PTA、同窓会、後援会の皆様等、多くの関係する方々のご尽力によって積み上げられてきたものです。深く感謝申し上げます。

150周年という節目を迎えるにあたり現在、記念事業を大学、PTA、同窓会、後援会の方々とともに検討をしております。記念式典以外にも、「記念給食」「先輩に学ぶ授業」「記念同窓会」等、世代を超えてつながり祝う場にしていきたいと考えております。子供たちや本校に関わりのあるすべての皆様方の心に残る事業にしていくために、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



神部 純一

附属学校園同窓会 会長 ご挨拶

平素は滋賀大学教育学部附属四校園(幼・小・中・特別支援学校)の教育活動に、さらには、本同窓会の活動に、温かい励ましやご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

附属小学校は「心豊かで実行力のある子供」を教育目標に掲げ、「『わたし』が生きる学校」を合い言葉に、子ども・教師・保護者がそろって自己実現のできる学校づくりを目指しています。教育学部附属学校園同窓会は同窓生相互の親睦、互助を図ると共に、こういった学校づくりなど附属学校園の進展に寄与することを目的とし活動しています。

150周年を機として、我が国の未来を担う後輩たちのために、また、母校の伝統を受け継ぎつつ Society5.0時代の附属学校園ならではの新たな挑戦に向けて、ぜひとも「附属学校園いまを生きる基金」へのご支援・ご協力をお願いいたします。

150周年をともに祝い、後輩たちのために、「附属学校園いまを生きる基金」への、皆様のあたたかいご寄附を、心からお願い申し上げます。



竺 正人

附属小学校150周年記念事業

- 附小っ子の部 2025年3月
- 記念給食 2025年5月30日(金)または6月2日(月)(予定)
- 先輩に学部(まなぶ) 2025年11月17日(月)~20日(木)(予定)
- 大学・3校園・地域とつながる部 2025年11月20日(木)または21日(金)(予定)
- 附属小学校創立150周年記念式典 2025年11月21日(金)
- 附属小学校創立150周年記念同窓会 2025年11月22日(土) 他、記念品の製作等を予定

附属学校園いまを生きる基金の概要

「附属学校園いまを生きる基金」へは、附属学校園の卒業生や保護者、学校関係者、広く一般の方からご寄附いただいております。この基金は、その全額を附属学校園のために使用いたします。附属学校の設備の最新化などに役立てており、快適な教育環境の提供、附属ならではの教育の充実に加えて、150周年記念事業の実施のために活用しています。今後ともご支援のほどよろしくお願い致します。

附属学校園いまを生きる基金ホームページ

<https://www.edu.shiga-u.ac.jp/attach/school/fund/>



ご寄附の方法

「教育学部基金」「附属学校園いまを生きる基金」へのご寄附は、個人の方1口10,000円、法人・団体の方1口50,000円から、以下の手続きによりお申込みいただけます。(2口以上のご協力をお願いしております。)

クレジットカード等による手続き

本学の基金ホームページからクレジットサイト(F-REGI)にお進みいただきお手続きください。

- クレジットカードをご利用の場合は、本学がシステム管理会社からの入金を確認するまでにお申込み受付から約2か月のお時間を要します。
- ご寄附の領収日は、お手続き日やカード決済口座からの振替日ではなく、システム管理会社から本学へ入金された日となります。そのため、12月にお申込みいただいたクレジットカードによる寄附にかかる寄附金控除は、お申込みを受け付けた翌年の所得等から控除される扱いとなる場合がございますので、予めご了承ください。
- お申込み年内での寄附金控除をご希望の場合は、金融機関での振込によるご寄附のお手続きをご利用ください。

金融機関窓口での振込による手続き

ゆうちょ銀行または全国の金融機関の窓口から、本学所定の振込用紙によりお手続きください。

- 本学所定の振込用紙がお手元がない方は、本学の寄附金ホームページよりご請求いただけます。
- 本学所定の振込用紙記載の銀行本支店等窓口でのお振込みは、手数料を本学が負担いたします。その他の金融機関でのお振込みの場合は、振込手数料のご負担をお願いいたします。

領収書の発行について

本学口座への寄附金の入金(受領)が確認できましたら、本学から寄附者様に「寄附金領収証明書」を、お礼状を添えてお送りします。なお、「寄附金領収証明書」の寄附金受領日は、本学口座への入金日です。クレジットカード決済の場合、本学口座への寄附金の入金は、翌月末になります。12月に寄附手続きをされた場合には、寄附金控除が翌年になりますので、寄附金に対する税制優遇措置をお受けになる場合はご留意願います。

税制上の優遇措置について

税制上の優遇措置として、個人様からのご寄附の場合には、「所得控除」を受けることができます。また、法人様からのご寄附については、寄附金の全額を損金算入することができます。



遺贈又は相続財産によるご寄附

遺贈又は相続財産によるご寄附も受け付けております。ご検討の方は、お気軽に基金室へお問い合わせください。

ご寄附に対する顕彰・特典

本学基金では、ご寄附をいただいた皆様方に感謝の意を込めまして、寄附金額に応じた顕彰制度を設けております。詳細は基金ホームページをご覧ください。

- **ホームページへの芳名掲載** ※掲載ご希望の方
- **学長主催の「感謝の集い」へのご招待** ※30万円以上ご寄附の方
- **滋賀大学講堂へ顕彰プレートのご掲出** ※30万円以上ご寄附で、ご希望の方
- **個人500万円、団体1,000万円以上のご寄附につきましては、国の褒章制度である「紺綬褒章」の授与申請をさせていただきます**

また、個人で10,000円以上のご寄附をいただいた方で特典をご希望の方には、本学オリジナルグッズなどの記念品を差し上げます。記念品にご希望がある場合は、ご寄附の際に、振込用紙の通信欄指定箇所にご記入、またはクレジットカード決済システムで選択してください。(特典の内容は予告なく変更になる場合があります。最新の情報は基金ホームページをご覧ください。)

特 典

個人寄附金
10,000円以上

[No.1-1]カモンちゃん絵葉書5枚組&カモンちゃんピンバッジのセット
[No.1-2]カモンちゃん絵葉書5枚組&カモンちゃんクリップのセット
[No.1-3]カモンちゃんエコバック(色はお任せください)
[No.1-4]オリジナルボールペン



個人寄附金
30,000円以上

[No.3-1]滋賀大学オリジナルマグカップのセット
[No.3-2]カモンちゃんクッキー詰め合わせ
[No.3-3]カモンちゃんエコバックのセット(色はお任せください)
[No.3-4]オリジナルボールペンセット



個人寄附金
50,000円以上

[No.5-1]カモンちゃんぬいぐるみ
[No.5-2]滋賀大学オリジナルブランドの清酒「琶ぐくみ」720ml (学生が地域と共にはぐくみました)
※数量限定のため限定数に到達した場合は、滋賀大オリジナルラベルの日本酒「琵琶の舞」720mlとなります
[No.5-3]オリジナルマグカップのセット&滋賀大学オリジナルデザインの金のしおり(24K表面加工)

個人寄附金
100,000円以上

[No.10-1]カモンちゃんぬいぐるみ(高さ約25cm)&オリジナルマグカップのセット
&滋賀大学オリジナルデザインの金のしおり(24K表面加工)



SHIGA UNIVERSITY

滋賀大学公式キャラクターカモンちゃん

- 寄附者のご芳名、ご住所および電話番号については、基金に係る業務の目的で利用するものであり、ご本人の同意を得ないでこの目的以外に利用し、又は第三者へ提供することはありません。
- 基金の管理運営と募金活動に必要な経費につきましては、基金から支出させていただきます。

お問い合わせ

国立大学法人 滋賀大学 教育学部 企画係
〒520-0862 滋賀県大津市平津2丁目5番1号
TEL: 077-537-7701 FAX: 077-537-7840
E-mail: kikaku@edu.shiga-u.ac.jp

国立大学法人 滋賀大学 基金室(広報課内)
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1丁目1番1号
TEL: 0749-27-1004(広報課広報係直通) FAX: 0749-27-1129
URL: <https://www.shiga-u.ac.jp/kikin/> E-mail: kikin@biwako.shiga-u.ac.jp

滋賀大学基金ホームページ

